



30号 令和6年7月30日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長便り（職員編）

呉市立阿賀小学校
安宗 誠

児童質問紙から見える 今後の取組の重点

県・国より数値がよい

- 1 朝食を毎日食べている（94. 6）<県+1. 1 国+1. 3>
- 2 毎日同じくらいの時刻に寝る（83. 6）<±0 +0. 7>
- 3 **将来の夢や目標をもっている**（84. 9）<+2. 1 +2. 5>
- 4 毎日（月～金）1時間以上家庭学習をする（72. 5）<+17. 9 +17. 9>
- 5 毎日（土日）1時間以上家庭学習をする（58. 9）<+28. 7 +24. 5>
- 6 放課後習い事をしている（スポーツを除く）（50. 7）<+12. 2 +12. 5>
- 7 タブレットで友達と考えを共有している（94. 6）<+6. 5 +9. 0>
- 8 先生は分かるまで教えてくれる（94. 5）<+3. 8 +6. 6>
- 9 友達の考えを大切にし、協力しながら課題解決している（95. 8）<+2. 9 +4. 2>

県・国よりよい数値でありたかったが・・・

- 10 自分にはよいところがある（82. 2）<-2. 9 -1. 9>
- 11 学校に行くのが楽しい（82. 2）<-2. 9 -2. 6>
- 12 友達関係に満足している（87. 7）<-4. 4 -3. 4>
- 13 友達との話し合いを通して、考えを深めたりしている（86. 3）<-1. 6 ±0>

県・国より数値が目立ってよくない

- 14 普段（月～金）2時間以上テレビゲーム等をする（52）<+1. 4 +2. 8>
- 15 困りごとがあるとき、先生にいつでも相談する（60. 3）<-10. 6 -7. 1>

今後の取組の重点

- ・太字の項目は、中学校区として取り組む「居場所広げ・深め」の評価結果として、特に注視しておかなければならない項目です。
- ・キーワードを「居場所づくり」から「居場所広げ・深め」に変えた意味を今一度振り返り、個々の児童生徒にしっかり寄り添い、変容をよりつぶさに見取っていく必要があります。